

**This Page Is Inserted by IFW Operations  
and is not a part of the Official Record**

## **BEST AVAILABLE IMAGES**

**Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.**

**Defects in the images may include (but are not limited to):**

- **BLACK BORDERS**
- **TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- **FADED TEXT**
- **ILLEGIBLE TEXT**
- **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- **COLORED PHOTOS**
- **BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS**
- **GRAY SCALE DOCUMENTS**

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning documents *will not* correct images,  
please do not report the images to the  
Image Problem Mailbox.**

PAT-NO: JP411334745A

DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 11334745 A

TITLE: CONTAINER

PUBN-DATE: December 7, 1999

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
KAMO, HISAO	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
CHUGAI PHOTO CHEM CO LTD	N/A

APPL-NO: JP10141380

APPL-DATE: May 22, 1998

INT-CL (IPC): B65D030/28

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a container wherein the container is not bulky since it does not have a bottom face for standing when it is not filled with contents, the container is excellent in disposability after use, the container is easy to handle at the time of use with the bottom face for standing is formed when it is filled with contents, and the container is so simple in structure to be easily and inexpensively manufactured.

SOLUTION: A bottom face for standing by itself is formed with contents filled, and the container comprising a bottom 2, a body 3 and a mouth is

deformable. The bottom 2 of the container is structured wherein a bottom height 5 is  $\frac{1}{3}$  or less of an entire container width 1, while a side width 6 of the bottom is 5 mm or more and less than  $\frac{1}{2}$  of the entire container width 7.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 許出願公開番号

特開平11-334745

(43) 公開日 平成11年(1999)12月7日

(51) Int.Cl.<sup>8</sup>

B 6 5 D 30/28

識別記号

F I

B 6 5 D 30/28

C

審査請求 未請求 請求項の数3 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平10-141380

(22) 出願日 平成10年(1998)5月22日

(71) 出願人 000211097

中外写真薬品株式会社

東京都中央区日本橋本町4丁目6番2号

(72) 発明者 加茂 久男

千葉県松戸市根本192番地 中外写真薬品  
株式会社内

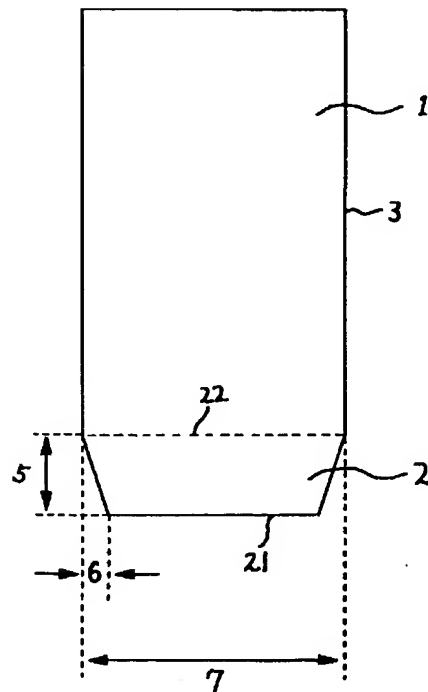
(74) 代理人 弁理士 高橋 三雄 (外1名)

(54) 【発明の名称】 容 器

(57) 【要約】

【課題】 内容物が充填されていない場合には自立のための底面を有しないため嵩張らず使用後の廃棄性に優れ、内容物が充填されされると自立のための底面が形成されることにより使用時の取扱いが容易であり、その構造が簡単であることから容易かつ廉価に製造できる容器を提供する。

【解決手段】 内容物が充填されることによって自立のための底面が形成され、底部、胴部、口部から成る変形可能な容器であって、容器の底部の構成は、底部高が容器全幅の三分の一以下であって、底部側幅が5mm以上且つ容器全幅の二分の一未満であることを特徴とする容器。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 内容物が充填されることによって自立のための底面が形成され、底部、胴部、口部から成る変形可能な容器であって、容器の底部の構成は、底部高が容器全幅の三分の一以下であって、底部側幅が5mm以上且つ容器全幅の二分の一未満であることを特徴とする容器。

【請求項2】 高分子化合物により形成される請求項1に記載の容器。

【請求項3】 フィルムをヒートシールすることにより形成する請求項2に記載の容器。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、液状、粉状、粒状その他流動状の内容物を充填することにより自立する容器に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、容器はガラス又は、防水シート、高分子化合物等を使用したボトルタイプ、キュービクタイプ、フィルムタイプ、スタンディングパウチタイプ等の容器が使用されている。例えばカラー写真、白黒写真、Xレイ等の分野で使用されるハロゲン化銀感光用材料処理液の濃縮液、パーツ液、各種処理液用としても同様の容器が多用されている。特に近年は、容器の使用時の安全性や取扱いの容易性、使用後の廃棄性から、高分子化合物製のキュービクタイプ、フィルムタイプ、スタンディングパウチタイプ等のフレキシブル容器が多用されている。

## 【0003】

【発明が解決しようとする課題】 これらのフレキシブル容器であるキュービクタイプ、フィルムタイプ、スタンディングパウチタイプを廃棄性の観点から見た場合、フィルムタイプが最も優れている。しかし、このフィルムタイプは容器として自立することが出来ないため取扱いが容易ではなく、使用に際しては不便である。

【0004】これに対して、スタンディングパウチタイプは廃棄性にも優れ、容器自体も自立するので使用時の取扱いも容易で便利ではあるが、容器そのものの構造が複雑であるため、その製造工程が多くなるので、製造が容易でなく、製造費がかさむという欠点を有している。又、キュービクタイプは廃棄時に嵩張るので、廃棄性の点で劣っている。

【0005】このような状況の下、内容物が充填されていない場合には自立のための底面を有しないため嵩張らず使用後の廃棄性に優れ、内容物が充填されされると自立のための底面が形成されることにより使用時の取扱いが容易であり、その構造が簡単であることから容易かつ廉価に製造できる容器の提供が望まれている。

## 【0006】

【課題を解決するための手段】 そこで、本発明におい

ては、廃棄性に優れ、且つ、構造が複雑でなく、取扱いが容易な自立する容器を提供するもので、内容物が充填されることによって自立のための底面が形成され、底部、胴部、口部から成る変形可能な容器であって、容器の底部の構成は、底部高が容器全幅の三分の一以下であって、底部側幅が5mm以上且つ容器全幅の二分の一未満であることを特徴とする。

## 【0007】

【発明の実施の形態】 以下、本発明の実施の形態を図に従って説明する。11は容器であり、底部2、胴部3、口部4で構成されている。容器11に使用する素材1は充填される内容物により変質せず内容物に悪影響を及ぼさない柔軟性がある材質であれば特に制限されることはない。

【0008】特に容器の素材として高分子化合物を使用する場合その具体例として、ポリエチレン、ポリプロピレン、ポリスチレン、ポリ塩化ビニル、ポリ酢酸ビニル、ポリ塩化ビニリデン、ポリアシド、ポリフェニレンオキサイド、ポリアリレート、ポリサルフォン、ポリフェニレンサルファイド、酢酸セルロース、シリコン等が挙げられる。

【0009】容器11は内容物の注入又は抽出のための口部4の部分が開口した袋状のものであり、内容物を充填していない時は二枚の容器の素材1、1が合わさった平面状になっている。容器11は内容物を充填することにより、自立のための底面9が形成され、自立する略円柱形の容器となる。

【0010】容器11の製造方法はさまざまあるが、高分子化合物製の容器の場合、略長方形の二枚の素材1、1を底部2を下方を狭めた台形上に形成し、内容物の注入又は抽出のための口部4をのぞいて二枚の容器の素材1、1の各端をヒートシール8することにより製造し、或いは一枚の素材1を胴部3にて折り返し他胴部3、台形上の底部下端21及び外端をヒートシール8することにより形成することも出来る。素材1は略正方形でもよく、その他底部2側或いは口部4側を幅広く形成することも可能である。

【0011】底部2は、容器11に内容物を充填した場合に容器11が自立するための底面9を形成する部分である。底部2の構成を説明すると、底部下端21から台形状の底面上端22間を示す底部高5が容器全幅7の三分の一以下であって、底部下端21の線分と台形状の底面上端22の線分との一方方の差たる底部側幅6が5mm以上且つ容器全幅7の二分の一未満である台形となっている。

【0012】胴部3は、内容物を充填した時に略円柱形の容器11の側面となる部分である。

【0013】口部4は内容物の注入又は抽出のために容器11の上部に設ける孔である。この口部4は容器11の上部すべてにわたって開口させて構成してもよいし、

容器11の上部の一部のみ開口、或いは一部のみ開口に突出口を形成させることによって構成してもよい。

【0014】

【実施例】（実施例1）ポリエチレンフィルムを使用して、容器全幅7を100mmとし、種々のサイズの容器をヒートシール8により作製し、内容物として水を充\*

\* 填した時の容器の自立性を表1に示す。容器全幅7を100mmとした場合、容器が自立するための容器の構成は、底部高5は33.3mm以下、底部側幅6は5mm以上かつ50mm未満となる。

【表1】

底部全幅	底部高	底部側幅	自立性
100	30	2	自立性なし(比較例)
	30	5	自立性あり(本発明)
	30	40	自立性あり(本発明)
	35	2	自立性なし(比較例)
	35	5	自立性なし(比較例)
	35	40	自立性なし(比較例)

表1中の数値の単位はmmである。表1に示した結果より、本発明の要件を満たす底部2の構成を有する容器は自立することがわかる。

【0015】（実施例2）ポリエチレンフィルムを使用して、容器全幅7を160mmとし、種々のサイズの容器をヒートシール8により作製し、内容物として発色※

※ 現像液を充填した時の容器の自立性を表2に示す。容器全幅7を160mmとした場合、容器が自立するための容器の構成は、底部高5は53.3mm以下、底部側幅6は5mm以上かつ80mm未満となる。

【表2】

底部全幅	底部高	底部側幅	自立性
160	30	5	自立性あり(本発明)
	30	20	自立性あり(本発明)
	50	5	自立性あり(本発明)
	50	50	自立性あり(本発明)
	60	5	自立性なし(比較例)
	60	50	自立性なし(比較例)
	60	60	自立性なし(比較例)
	60	60	自立性なし(比較例)

表2中の数値の単位はmmである。表2に示した結果より、本発明の要件を満たす底部2の構成を有する容器は自立することがわかる。

【0016】

【発明の効果】 以上のとおり本発明の容器は、内容物が充填されることによって自立のための底面が形成され、底部、胴部、口部から成る変形可能な容器であって、容器の底部の構成は、底部高が容器全幅の三分の一以下であって、底部側幅が5mm以上且つ容器全幅の二分の一未満であることを特徴とするので、内容物が充填されていない場合には自立のための底面を有しないため嵩張らず収納、運搬に便利であり、使用後の廃棄性に優れている。また、内容物が充填されされると自立のための底面が何等の作為を要さず形成されることにより使用時の取扱いが容易で便利である。更に、その構造が簡単であることから容易かつ廉価に製造することができる。

【0017】また、容器を高分子化合物により形成することによって、軽量の容器を提供することが出来るので、より嵩張らず使用後の廃棄性に優れている。また、より使用時の取扱いが容易で便利であるとともに、さらに容易かつ廉価に製造することができる。

【0018】更に、高分子化合物製のフィルムをヒート★

★シールすることにより形成することとしたので、製造工程が簡易で容易且つ廉価に製造することを可能とした。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本発明の一実施例一部正面図

【図2】 本発明の一実施例正面図

【図3】 本発明の一実施例使用中吊状態正面図

【図4】 本発明の一実施例載置状態正面図

【図5】 本発明の一実施例載置状態側面図

【符号の説明】

1 素材

11 容器

2 底部

3 胴部

4 口部

5 底部高

6 底部側幅

7 容器全幅

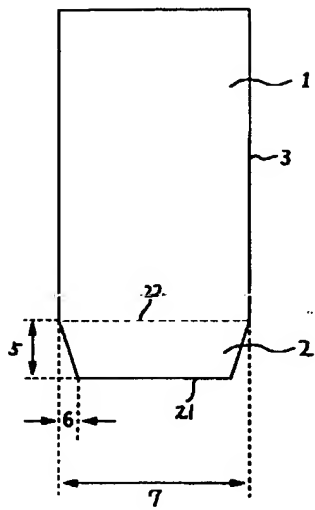
8 ヒートシール部

9 底面

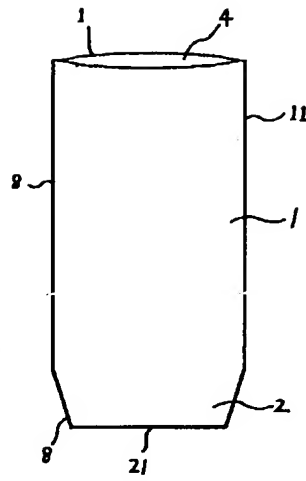
21 底部下端

22 底部上端

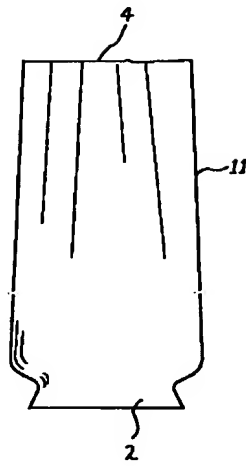
【図1】



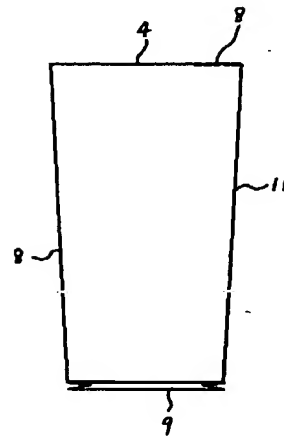
【図2】



【図3】



【図4】



【図5】

